

2017年12月5日

# だい じのじりこほくつ あんない 第22次野尻湖発掘のご案内 のじりこじん ちょうせん — ナウマンゾウと野尻湖人のなぞに挑戦しよう —

主催 野尻湖発掘調査団  
後援 信濃町教育委員会

しなのまちのじり  
信濃町野尻ではしだいに寒くなってきましたが、みなさんいかがおすごしでしょうか。

のじりこほくつ  
第22次野尻湖発掘がいよいよ始まります。今回は第21次発掘に引き続き、「野尻湖のキルサイト（狩り場）のようすをあきらかにしよう」という目標のもとで発掘がおこなわれます。野尻湖の発掘は、ナウマンゾウの化石や野尻湖人の残した石器などを発掘しますが、これは日本の大切な宝（文化財）です。発掘は遊びではありませんし、危険なこともありますので、さまざまな約束があります。また、野尻湖発掘は参加者みんなで運営しますので、発掘に必要な係や班の仕事も分担していただきます。きまりをまもり、楽しく発掘に参加して、氷河時代のなぞときに挑戦してみましよう。

たて はなほくつち きたがわ いっく ちいき ちそう  
第22次発掘は、立が鼻発掘地の北側のI区とよばれる地域の地層をくわしく調べることで、この地域でのキルサイトの証拠を見つけることが大きな目標です。

すい  
湖の水位が予定通り下がらなかった場合には、状況に応じて発掘グリッドを変更することも検討しています。

さんかじょうけん  
今回の発掘参加条件は下記のとおりです。

- (1) 野尻湖友の会会員であること。
- (2) 発掘期間中、原則として3日以上参加できること。先発隊に参加される方はこの日程にふくまれるものとします。
- (3) 小学生・中学生・高校生の方は、風邪などで体調を悪くした場合には、家の方がすぐに発掘現場まで迎えに来られること。

参加を希望される方は、この案内をよく読んだ上で、同封した参加申込書に必要事項を記入し、友の会事務局までお送りください。

## 1 発掘場所

長野県上水内郡信濃町野尻 立が鼻遺跡（野尻湖底）  
前回までに発掘した地域周辺を発掘する予定です。

## 2 発掘期間（準備期間もふくむ）

2018年3月23日（金）～4月1日（日）

23日（金）～24日（土）午前まで 先発隊（発掘準備）  
24日（土）午後 くわ入れ式、発掘開始 夕方 結団式  
24日（土）午後～31日（土）午前まで 発掘  
30日（金）夜 大コンパ  
31日（土）午後～4月1日（日）午前 後片付け  
31日（土）夜 地元報告会懇親会  
4月1日（日）午後 解散式

## 3 費用

○参加費（参加日程に関係なく一律）

一般5,000円 大学生・高校生・中学生・小学生 2,500円 乳幼児1,000円

参加費は、発掘現場の設営資材や野尻湖新聞の印刷代、国内旅行傷害保険料、おやつ代など発掘に必要な費用にあてられます。コンパ代はふくまれません。

○宿泊費

1泊5,000円（1泊3食付：夕食から次の日の昼食までが1セットです。）

宿舎は各友の会ごとに決めますので、班や係の編成がきまりしだい、最終連絡でお知らせします。乳幼児の宿泊費につきましては事務局までお問い合わせください。大学生・院生には宿泊費半額の補助\*が出ますので、1泊2,500円になります。

\*この補助は多くの方から発掘にカンパしていただいた中から、主に骨組として参加される学生に支出されます。

○コンパ費（1回につき）

一般800円 大学生・院生400円 高校生以下200円

コンパは発掘期間中におこなう懇親会です。結団式（24日）、大コンパ（30日）、地元報告会懇親会（31日）の日に発掘に参加される方はコンパ費が必要です。参加されるコンパの回数に応じて費用をお支払いください。コンパは原則、全員参加です。

#### ◇費用の支払いについて

参加費・宿泊費・コンパ費の支払い方法については、各友の会より連絡がいきます。それぞれの友の会の連絡にそってお支払いください。

#### 4 参加の変更・取消について

参加取消や日程変更をする場合は、所属する友の会に直接連絡してください。3月1日（木）までに参加取消の連絡があった場合は、参加費を除く費用を全額お返しします。参加取消の方には、発掘期間中に発行される野尻湖新聞をお届けしますので、参加費はお返ししません。途中で帰られた方や参加費参加していただいた方にも野尻湖新聞をお届けします。

#### 参加費参加

野尻湖発掘を費用の面で支えていただくために「参加費参加」制度を設けています。参加したくてもどうしても参加できない方は、参加費をカンパしていただければ、後日、発掘期間中に発行される野尻湖新聞をお送りします。参加費参加をご希望の方は、各友の会にお申し込みください。

#### 5 申し込み締め切り

2018年1月31日（水） あなたの友の会事務局へ必着でお送りください

#### ◇緊急時の連絡先について

緊急の連絡が必要な場合は、メール・ファックス等で調査団事務局より発掘参加者に直接連絡します。メールアドレスやファックス番号がある方は参加申込書に必ず記入してください。

#### ◇派遣依頼について

派遣依頼が必要な方は、参加申込書の派遣依頼の欄に機関名・機関長名・機関住所を明記してください。

#### 6 個人情報の保護について

野尻湖発掘調査団では、発掘申し込み時に提供された個人情報につきまして、発掘のための保険契約、班・係編成のための資料、発掘の運営など野尻湖発掘にともなう事業以外に使用することはありません。

## 7 最終連絡について

最終連絡は発掘に参加するための詳しいお知らせです。参加申込みされた方には3月10日(土)ごろに届くようにお送りします。最終連絡では発掘の班・係や宿舎、持ち物、日程などをお知らせします。最終連絡がお手元に届いたら、内容をよく確認し、発掘に参加しましょう。

## 8 発掘までのスケジュール

- 2018年1月31日(水) 一般参加申し込み締め切り  
3月3日(土) 第22次野尻湖発掘 班・係編成会議  
3月4日(日) 第22次野尻湖発掘 大学学習会\*(長野)

\*大学学習会は発掘に備えておこなう学習会です。発掘に参加予定の方や班長・記載係の方はぜひご参加ください。大学学習会の詳細は改めてお知らせします。

## 9 服そう・持ち物

3月末の野尻湖は雪が降ることがあります。真冬並みの寒さにたえられる服そうでお出てください。砂や泥でよごれてもよいしたくが必要です。発掘現場では必ず帽子をかぶりましょう。また発掘現場では水が出ますので長ぐつが必要です。

○いつも持っているもの：最終連絡、発掘のてびき(後日配布)、健康カード(後日配布)、健康保険証、筆記用具、発掘ノート(野尻湖ナウマンゾウ博物館で販売)、くつ袋(ぬいだくつを入れる袋)、名前入り洗濯ばさみ(ぬいだ長ぐつにつけておきます)

○発掘現場での持ち物：リュックサック、雨具(かさやカッパなど)、移植ごて、竹べら、マグカップ(割れにくいもの。おやつやコンパの時に必要です)、タオル、軍手、帽子またはヘルメット、長ぐつ、大きなビニール袋(ザックなどをいれておきます)

○宿舎での持ち物：お金、洗面用具、着替え、常備薬(必要な方)

○あると便利なもの：ウエストポーチ、草かき鎌、カメラ、ルーペ、クリノメーター、おわん(わんかけ用)、巻尺、サングラス、目薬、カイロ、日やけ止め、リップクリーム、懐中電灯など

持ち物には名前を書いておきましょう。ゲーム機などは持ってこないようにしましょう。

## 10 <sup>ほん</sup>班・係について

野尻湖発掘は参加者のみなさんで運営します。発掘を成功<sup>せいこう</sup>させるためには、全員で班や係を分担することが大切です。分担していただきたい班・係の仕事内容を次に紹介<sup>しょうかい</sup>します。申込書に必ず希望<sup>きぼう</sup>する班・係を書いてください。希望通りの班や係にならないこともありますので、ご了承<sup>りょうしよ</sup>ください。班や係には、全体にかかわる班・係と発掘班内の係があります。

不明な点は、所属する友の会の事務局にお問い合わせください。

### ○全体の班・係

**外回り（<sup>しざい</sup>資材・<sup>せつえい</sup>設営・<sup>はいすい</sup>排水）班**：発掘に必要な資材を用意したり、看板<sup>かんばん</sup>や足場の作製<sup>さくせい</sup>など、発掘現場に必要な設営をします。また、排水のためのポンプ<sup>あな</sup>穴の設置や管理などをおこないます。

**試資料整理班**：出土品などのデータの管理<sup>かんり</sup>・整理をします。

**測量班**：発掘場所の正確な位置<sup>せいかく いち</sup>を決め、標高<sup>ひょうこう</sup>など必要な測量をします。

**医療班**：けが人・病人<sup>たいおう</sup>の対応をする係です。医療関係者の方はお願いします。

**受付・宿舎・会計係**：参加者の受付や宿舎<sup>しゆくしゃ</sup>のとりまとめをおこないます。

**野尻湖新聞社**：発掘中のできごとを知らせる野尻湖新聞を作ります。

**コンパ・おやつ係**：毎日の午前・午後のおやつ<sup>じゅんび</sup>の準備をします。また発掘期間中に全体でおこなうコンパ（懇親会）の企画・運営をします。

**地元係**：地元の方との連絡をしたり、お知らせを配ったりします。また、発掘期間中に発行された野尻湖新聞の配達<sup>はいたつ</sup>などの手配をします。

**公民館係**：公民館の準備、後片付け、交渉<sup>こうしやう</sup>など公民館施設<sup>しせつ</sup>の管理をします。

**見学者係**：発掘の見学に来られた方を案内します。

**アンケート係**：今後の発掘<sup>さんこう</sup>の参考のために参加者のアンケートをとります。

### ○発掘班内の係

**班長・記載係**：各地の友の会からの推薦<sup>すいせん</sup>で決まります。

**化石遺物係**：化石や遺物を試資料整理窓口<sup>まどぐち</sup>まで持っていきます。

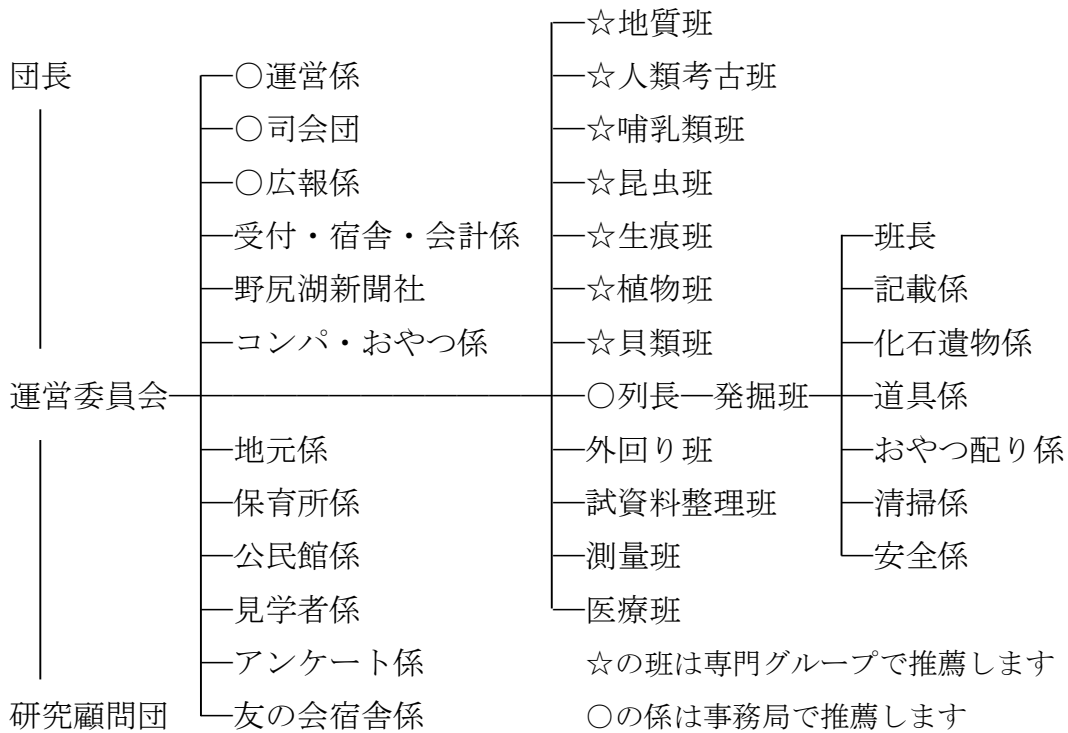
**道具係**：グリッド内の道具の管理や整理をします。

**おやつ配り係**：班員<sup>くぼ</sup>の人数<sup>はんいん</sup>を確かめて、おやつ係にもらいにいきます。また後片付けなどもおこないます。

**清掃係**：グリッド内や発掘地の掃除<sup>そうじ</sup>をみんなのできるようにします。

**安全係**：発掘でけががおきないように安全<sup>あんぜん</sup>に気を配ります。

## 11 第22次野尻湖発掘の班・係



## 12 保育所を希望される方へ

保育所を希望される方は、申込書の欄外に保育所希望と明記してください。希望される方でローテーションを組み、保育所係を分担していただきます。参加される日程にあわせて、半日単位で係を分担していただくことになるかと思しますので、よろしくお願ひします。

## 13 発掘時の写真撮影について

発掘風景、化石や遺物などの写真は、野尻湖発掘調査団の貴重な財産です。個人や友の会などで写真を撮影・使用する際は、次の約束を守ってください。

- (1) 撮影するときは、勝手にグリッドに入らない。
- (2) 撮影した写真は、勝手に公表したり、他人に譲ったりしない。インターネットなどで公表する場合には、必ず調査団の許可を得てください。



## 15 野尻湖発掘についての本・資料<sup>しりょう</sup>

野尻湖発掘<sup>かん</sup>に関する本や資料には次のようなものがあります。発掘の前によく読んで、学習しておきましょう。

- 野尻湖のナウマンゾウ 市民参加で氷河時代をさぐる  
新日本出版 1100 円（予定価格）
  - 「野尻湖人をもとめて—野尻湖発掘 50 年記念誌—」野尻湖発掘調査団 1,000 円
  - 「ナウマンゾウの狩人をもとめて」野尻湖ナウマンゾウ博物館<sup>てんじかいせつ</sup>展示解説 350 円
  - 「1 万人の野尻湖発掘」<sup>つきじしょかん</sup>築地書館 500 円
  - 「野尻湖と最終氷期の古環境」<sup>さいしゅうひょうき こかんきょう</sup>アーバンクボタ 35 号 500 円  
PDF版<sup>ぼん</sup><http://www.kubota.co.jp/siryou/pr/urban/pdf/35/index.html>
  - 「野尻湖ナウマンゾウ博物館<sup>けんきゅうほうこく</sup>研究報告」第 1 号～第 26 号 400 円～3,500 円  
第 1 号～第 20 号の PDF 版は野尻湖ナウマンゾウ博物館ホームページ研究報告資料のページ [http://nojiriko-museum.com/?page\\_id=93](http://nojiriko-museum.com/?page_id=93) より<sup>むりょう らん</sup>無料でご覧いただけます。
  - DVD 野尻湖発掘の記録<sup>きろく</sup> 第 6 次野尻湖発掘 3,500 円
  - DVD 野尻湖文化<sup>もと</sup>を求めて 第 13 次野尻湖発掘 3,500 円  
野尻湖発掘<sup>えいぞう</sup>の映像はインターネットでも見ることができます。上記の DVD 映像のほかに「野尻湖人を求めて 一万人の野尻湖発掘」（第 10 次野尻湖発掘）もご覧いただけます。<sup>かがくえいぞうかん</sup>科学映像館<http://www.kagakueizo.org/>
- 上記で紹介した本や DVD は調査団事務局、野尻湖ナウマンゾウ博物館にて取り扱<sup>あつか</sup>っています。入手方法などは各友の会事務局または調査団事務局にお問い合わせください。

### 野尻湖発掘調査団事務局の連絡先

### あなたの友の会

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻 287-5 お問い合わせは下記の友の会事務局まで  
野尻湖ナウマンゾウ博物館気付

野尻湖ナウマンゾウ博物館事務局

TEL : 026-258-2090 FAX : 026-258-3551

メールアドレス [nojiriko@avis.ne.jp](mailto:nojiriko@avis.ne.jp)

郵便振替 00580-6-18748

加入者名 野尻湖発掘調査団事務局

または

銀行振込 八十二銀行信濃町支店

店番号 232 普通口座 253289

口座名 野尻湖発掘調査団発掘